

「誇れる福中」



♪ 仰ぐ青空 雲白く 高い理想を つねに呼ぶ
はるか八媛の みね青く 希望は永久に ひらけたり
ああ柏葉の あさかぜに かがやく かがやく 福島中学校 ♪

この校歌を、20日に行われた体育会で、子どもたちが大空に響き渡るような大きな声で誇らしく歌ってくれました。そして、「全力闘魂」の演技、子どもたちの勇姿、いかがだったでしょうか。

本年4月に、歴史と伝統ある母校に赴任させていただきました校長の橋本と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私自身、子どもたちと一緒に校歌を歌えることが何よりの幸せです。私の中学生時代は1学年6～7クラスあり、校舎も今のグラウンド側に建っていました。その当時のもので残っているのは、今の体育館の骨組みと玄関前の校訓「切磋琢磨」が刻まれた石碑、それに幾つかの木々等々。しかし、至る処に「福中魂」は脈々と引き継がれているような気がします。



子どもたちには、福島中学校の生徒であることに誇りを持ち、切磋琢磨しながらそれぞれの夢や目標を実現して欲しいと願っています。そして、「あなたの学校によさは何ですか。」と問うた時、「それは、□□□です。」と自信を持って言える子ども、地域の文化や地域に根差した学校文化を誇りを持って継承していく子どもを育てて行きたいと考えます。私たちも保護者の方々や地域の方々の協力を得ながら、子どもたちのよさや可能性が美しく花開くよう努力していきますのでよろしくお願いいたします。

子どもたちには、福島中学校の生徒であることに誇りを持ち、切磋琢磨しながらそれぞれの夢や目標を実現して欲しいと願っています。そして、「あなたの学校によさは何ですか。」と問うた時、「それは、□□□です。」と自信を持って言える子ども、地域の文化や地域に根差した学校文化を誇りを持って継承していく子どもを育てて行きたいと考えます。私たちも保護者の方々や地域の方々の協力を得ながら、子どもたちのよさや可能性が美しく花開くよう努力していきますのでよろしくお願いいたします。